

新強力液肥

あらゆる
作物に
差



ハイプラス

荷姿：20kg(約18ℓ)キュービティナー入

銘柄	保証成分			
	チッソ全量	内アンモニア性チッソ	水溶性リンサン	水溶性カリ
ハイプラス1号	15	1	4	6
ハイプラス2号	10	1	4	8



新東化学工業株式会社

新強力液肥

ハイプラスの使い方

かん水施肥	葉面散布	原液施肥
そ菜・果樹・花卉・芝等に対してかん水施肥する場合は500~1,000倍に薄めて施用して下さい。	そ菜・果樹・花卉・茶樹等に対して葉面散布を行う場合は1,000~2,000倍で施用して下さい。尚、農薬と混用の場合は1,500倍以上に薄めて施用して下さい。	作物に直接かからぬ様、株元から適宜離して施用して下さい。

果菜類に葉面散布する場合はハイプラス2号1,000倍液を施用して下さい。
農薬と混用する場合は1,500倍液を施用して下さい。

トマト・ピーマン

育苗期：ハイプラス2号 1,000倍液を定植前までに5~6回かん水施肥して下さい。
生育低下時にはハイプラス2号 500倍液のかん水施肥が効果的です。
定植後：ハイプラス2号 500倍液を5~7日毎に、樹勢低下の場合は3~5日毎にかん水施肥して下さい。

キュウリ・ナス

育苗期：ハイプラス2号 1,000倍液を定植前までに3~4回かん水施肥して下さい。
定植後：初期の間は、ハイプラス2号 500倍液を10日毎にかん水施肥して下さい。
定植30~40日後からはハイプラス1号 500倍液を5~7日毎に施用して下さい。

メロン・スイカ

育苗期：ハイプラス2号 1,000倍液を定植前までに必要に応じて3~4回かん水施肥して下さい。
定植後：初期の間は、必要に応じてハイプラス2号 500倍液をかん水施肥して下さい。

いちご

育苗期：体内チツソ濃度調整・草勢維持にハイプラス2号500~1,000倍液を必要に応じてかん水施肥して下さい。
定植後：ハイプラス2号 500倍液を10日毎にかん水施肥して下さい。

葉菜類

育苗期：ハイプラス2号 500倍液を定植前までに5~6回かん水施肥して下さい。
肥料の入った育苗培土使用の場合は育苗後期に2~3回かん水施肥して下さい。
定植後：ハイプラス2号 1,000倍液を生育に合わせてかん水施肥及び葉面散布して下さい。

果樹

- ハイプラス1号 1,000倍液を生育に応じてかん水施肥、又は葉面散布して下さい。
- ハウス栽培の場合は、摘果後・収穫後に 500倍液をかん水施肥して下さい。
- ブドウ等に農薬と混用し葉面散布する場合は 1,500~2,000 倍液を施用して下さい。

花卉類に葉面散布する場合はハイプラス2号1,000倍液を施用して下さい。
農薬と混用する場合は、1,500倍液を施用して下さい。

花・観葉植物等の鉢物類

育苗期：ハイプラス2号 1,000倍液を定植前までに5~8回かん水施肥して下さい。
定植後：ハイプラス2号 500倍液を10~15日毎にかん水施肥して下さい。

切り花類 (きく・カーネーション・バラ等)

育苗期：ハイプラス2号 800~1,000倍液を7~8回かん水施肥して下さい。
定植後：初期はハイプラス2号 500~800倍液を15日毎に、中~後期は10日毎にかん水施肥して下さい。

茶樹

2~7月：ハイプラス1号又は2号 1,000倍液を農薬と混用して葉面散布して下さい。
各番茶摘採前：ハイプラス1号 500倍液を葉面散布して下さい。
特に霜害の回復促進に効果的です。

芝

	g/m ²									
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
ハイプラス1号	—	5	10	5	5	5	—	—		
ハイプラス2号	—	—	—	—	—	—	15	10		

上記施用量を月2~4回300倍でかん水施肥して下さい。
農薬との混用の場合は700~1,000倍で施肥して下さい。

製造元



新東化学工業株式会社

販売店